

物理学委員会分科会の設置について

分科会等名：物理教育研究分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	物理学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員・連携会員
3	設置目的	物理教育をめぐる近年の環境の変化と認知科学などの教育に関わる関連諸科学の発展を背景に、物理学という学問分野の固有性に基礎をおきエビデンスを重視する研究分野としての「物理教育研究」とこれに基づく教育改革が国際的に進展している。 わが国の物理教育においても、研究分野としての「物理教育研究」推進と現場での教育改革とを車の両輪としつつ、現代社会の要請に応える人材育成を目指した改革が求められている。 24期のこの分科会では、わが国における「物理教育研究」の展開とその成果についての動向・情報の発信と特に大学基礎教育レベルでの課題を議論するシンポジウムを開催した。その議論を踏まえ、課題を整理して【提言】「物理学における学問分野に基づく教育研究(DBER)の推進」をまとめ学術会議の提言として公表した。 今期は、24期の議論でさらに深める必要のある課題等について調査・検討を行うとともに、提言内容の情報発信と具体的課題についての議論のためのシンポジウム等を開催する。
	審議事項	1) 大学基礎教育レベルを中心とした物理教育研究に関わる課題(遠隔授業の課題、ジェンダーギャップ解消などを含む)の調査・検討等 2) 上記の調査・検討を踏まえた物理教育改革の方向性に関する検討 に係る審議に関すること
5	設置期間	令和2年11月26日～平成5年9月30日
6	備考	※事実上24期より継続